



青銅温酒炉・
耳杯・勺



青銅鑑尊

いのち輝く 古代中国社会の デザイン

令和7年
4月19日土～6月22日日

灰陶博山炉

彩陶双耳壺

令和7年度 春・季・企・画・展



詳しくは
ホームページ
まで

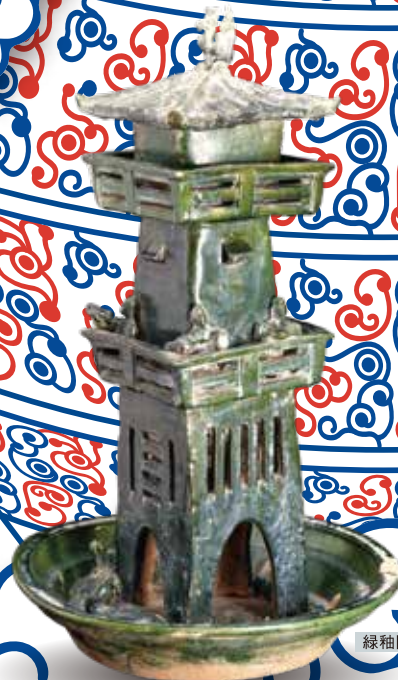
開館時間：午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日：毎週月曜日(ただし5月5日、5月6日は開館)
5月7日(水)

入館料：一般430円／65歳以上・高大生330円

- 中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方とその介助者1名は無料
- 20名以上の団体は団体割引料金

- 主催／大阪府立弥生文化博物館
- 後援／泉大津市・泉大津市教育委員会
和泉市・和泉市教育委員会



緑釉陶楼

いのち輝く古代中国社会のデザイン

「いのち」は、過去現在、洋の東西を問わず、人間の最大の関心事といえるものです。長い歴史をもつ古代中国においても、たくさんの「いのち」にかかわる文物が作られました。たとえば、のびやかな文様が描かれた仰韶文化の彩文土器からは、製作にあたり繊細かつ大胆な手仕事をを行った人物の「いのち」を感じ取ることができます。

青銅器には、祖先を祀るために用いられた青銅製の彝器（いき）や不老長寿、子孫繁栄を願った銅鏡など、「いのち」をつなぐという思想が表わされたものが多くあります。

日常生活の道具を模して墓に納めた明器（めいき）も死者と生者の「いのち」をつなぐアイテムとして重要な役割を果たしました。

本展では、当館所蔵資料より、古代中国の歴史を入門的に紹介するとともに、その中に息づく「いのち」に着目します。

龍鳳文玉璧

講演会

第1回

4月26日(土)

「玉器と中国文明の起源」

中村 慎一 氏 金沢大学 理事

第2回

5月24日(土)

「古代中国の祖先祭祀と
人間社会の成り立ち」

落合 淳思 氏 立命館大学 白川静記念東洋文字
文化研究所 客員研究員

第3回

6月15日(日)

「中国古代の青銅器 魅力と見どころ」

橋詰 文之 氏 和泉市久保惣記念美術館 副館長

第4回

6月21日(土)

「漢墓から見た古代中国人の
「不死」信仰とその魅力」

黄 曉芬 氏 東亜大学 人間科学部/大学院 教授

- ☐ 時 間 / 14:00～16:00 ☐ 会 場 / 当館1階ホール・サロン
☐ 参加費 / 無料(ただし、要入館料)
☐ 定 員 / 130名

(当日先着順 開館時より整理券配付、開演30分前から開場・受付)

弥生・近つ〈交換〉講演会

4月29日(火・祝) in 弥生 14:00～15:30

「近つ博春季特別展のみどころ」

市川 創 近つ飛鳥博物館 学芸総括

- ☐ 会 場 / 大阪府立弥生文化博物館 1階ホール・サロン
☐ 定 員 / 130名 ☐ 参加費 / 無料(ただし、要入館料)

5月18日(日) in 近つ 14:00～15:00

「弥生博春季企画展のみどころ」

檀上 雅俊 弥生文化博物館 学芸員

- ☐ 会 場 / 大阪府立近つ飛鳥博物館 地階ホール
☐ 定 員 / 150名 ☐ 参加費 / 無料(ただし、要入館料)

ワークショップ

5月4日(日・祝) 「みがいて輝く!鏡をつくろう」

5月31日(土) 低い温度で溶ける金属を使って鏡を鋳造します。

- ☐ 時 間 / ①13:00～14:30 ②14:30～16:00 ☐ 定 員 / 各回10名
☐ 参加費 / 800円(別途入館料)

事前申込制です。お名前、参加希望の回、参加人数、当日の連絡先を記入して
info@yayoi-bunka.comへお申し込みください。

展示解説

4月26日(土)・5月24日(土)・6月15日(日)・

6月21日(土) 10:30～(1時間程度、申込不要、ただし要入館料)

ACCESS

電車でお越しの場合

- JR阪和線「信太山」駅下車
西へ約 600m
- 南海本線「松ノ浜」駅下車
東へ約 1,500m

【大阪方面からお越しの場合】

JR天王寺駅から和歌山方面行(阪和線)快速電車にご乗車になり、鳳(おおとり)駅で普通電車にお乗換えください。一部に、鳳駅まで快速、その後各駅にとまる「区間快速」もあります(くわしくは時刻表をご確認ください)。大阪駅からお越しの場合は、「関空・紀州路快速」をご利用になると便利です。鳳から3駅目が信太山(しのだやま)駅です。

車でお越しの場合

国道26号「池上町」交差点南西角
P普通車72台(無料)



卑弥呼と出会う博物館

大阪府立弥生文化博物館
Museum of Yayoi Culture

指定管理者: AKN共同事業体

〒594-0083 大阪府和泉市池上町4-8-27 TEL.0725-46-2162 FAX.0725-46-2165
https://yayoi-bunka.com/

関連イベント

新旧学芸員承継

ミニシンポジウム

5月3日(土・祝) 14:00～15:30

「考古学と文献史学 ― 仰韶・竜山文化、二里頭文化と夏王朝 ―

飯村 円 氏 元弥生文化博物館 学芸員

「古代中国文物にこめられた「いのち」

檀上 雅俊 弥生文化博物館 学芸員

- ☐ 会 場 / 当館1階ホール・サロン ☐ 定 員 / 130名
☐ 参加費 / 無料(ただし、要入館料)

大阪府立近つ飛鳥博物館

令和7年度 春季特別展

令和7年

4月5日(土)～5月25日(日)

百濟王氏
絶統を紹ぎ興す